



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

「砂浜美術館」の考え方を活用した土地のチカラを生かす地域活性化

西村優美

(

にしむらゆみ

)

特定非営利活動法人NPO砂浜美術館／まちのデザイン室
理事／代表



○ 登録者情報 所在地

高知県幡多郡黒潮町

略歴

2003年：筑波大学 第一学群 人文学類 言語学専攻 卒業

2006年：明星大学 通信教育部人文学部 心理・教育学科 修了

2004-2006年：坂出市立沙弥小中学校など、坂出市、大阪府堺市にて小学校教師及び中学校（英語）教師

2007-2010年：国際協力機構JICAボランティアとしてモンゴルで活動（小学校教師）

2011-2020年：特定非営利活動法人NPO砂浜美術館 シーサイドギャラリー部長、デザイン室長として、企画・イベント・展示会運営・広報・SNS発信・教育プログラム開発・グッズ作成等多岐に渡り担当

2021年-：高知県立大方高等学校コンソーシアム委員

2021-2022年：黒潮町地域おこし協力隊（学びの場クリエイター）として、地域資源を活用した教育プログラム、ふるさと・キャリア教育の推進、児童生徒の非認知能力の育成を図るデザイン力育成事業等を担当

2023-2025年：黒潮町地域プロジェクトマネージャーとして、町職員が地域課題をデザイン思考で考える能力を身に付けるための支援、町長・教育長への事業提案、地域おこし協力隊の育成・相談相手、外部団体等と町との橋渡し役等を担当

2023-2024年：地域コーディネーター（高知県小さな集落活性化事業）

2024年9月：まちのデザイン室設立 個人事業主として事業開始（民泊「くらしHAUS」運営、各種相談・コンサルトなど）

2024年-：高知県中山間地域再興ビジョン推進委員会副委員長

著書・論文等

高知新聞コラム「新聞を読んで」担当

○「砂浜美術館」の考え方を活用した土地のチカラを生かす地域活性化

取組の内容

「私たちの町には美術館がありません。美しい砂浜が美術館です。」という砂浜美術館の考え方に魅せられ、2011年に大阪府より移住しNPO砂浜美術館の職員として9年間勤務。状況や課題に応じてゼロから企画し、資金調達、デザイン、実施、編集、報告等を最大限効果的に行い、様々な事業を地域内外、海外でも実現してきました。その経験を活かした、地域との関わりをもちながら、自然、人、暮らし、物事などの資源・魅力をしっかりと捉え、地域の課題解決や発展に繋げる思考力・企画力・デザイン力・コミュニケーション能力は、特に優れていると評価されています。黒潮町地域プロジェクトマネージャー業務を通して、自治体と連携・協力した地域活性化の推進についても、地域内外から高い評価を得ています。



市野々川の夏イベント（小さな集落活性化事業）の様子



地域おこし協力隊定例会の様子

実績

【砂浜美術館職員として】

- ・Tシャツアート展参加を通じた国際教育プログラムの作成、実施(黒潮町内全小学校で2010年より継続)
- ・ひらひらフレンドシップの制度の創設、実施(国内外35地域のTシャツアート展開催)
- ・砂浜美術館の考え方を伝える講演活動多数(小・中・高校、大学、教育長会、行政、市民団体、美術館等、数人～200人規模まで)

【黒潮町学びの場クリエイターとして】

- ・自然環境・人的環境・文化的環境等を活用した教育活動と児童生徒の学びを取材編集し、通信を小中学校へ配信(62通)、うち特徴的なものについて、黒潮町ホームページに「ふるさと・キャリア教育」ページを作成し掲載(36種)

【黒潮町地域プロジェクトマネージャーとして】

- ・地域おこし協力隊(累計13名)のコーディネート、協力隊インターン(累計5名)、おためし協力隊(5名)の実施
- ・高知県小さな集落活性化事業として2地域で新規企画の立上げ(2年間で累計485人の交流人口創出)
- ・デザイン思考育成事業としてデザイナー梅原真氏と共に研究授業を実施(2校で累計6時間)
- ・企業版ふるさと納税の企画作成、企業との繋ぎ、資料作成、支援(R5年度1社より300万円の寄附)
- ・黒潮町を応援する県外企業とのつながり構築(イベントの実施、寄付の申し出、クラファン企画)

工夫した点や苦労した点

どのような事業を行う際にも、課題の本質、地域の特色、人の思いを知るなど、まずは状況を丁寧に把握します。そのうえで、多角的な視点で自由に発想、想像し、最大限ステキな実現を目指します。実現にあたり、あらゆる実情に臨機応変に対応し、常に前向きに最善を尽くします。このように「状況(環境・条件)のよりよい組み合わせで「よりよい結果を生み出す方法を考える」デザイン思考を大切にしています。

ひとことPR

「砂浜美術館」＝「あるもの生かし」の考え方で、豊かに想像・創造し、地域資源の発掘・活用に取り組みます。「地域の楽しみ方・魅力を誰よりも知る貴重な人材」と評価いただいた感性と、企画力・行動力を最大限に生かし、住民や民間企業を巻き込みながら、地域・社会を元気にしていきます。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

| | |
|--------------------------------------|--|
| 1.地域資源を活用した地域経済循環 | 2.まちなか再生 |
| 地場産品発掘・販路開拓 | 中心市街地活性化 |
| 6次産業化 | 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策 |
| 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援 | 商店街活性化 |
| 地域中核企業等の支援 | その他 |
| その他 | |
| 3.生活機能の維持 | 4.環境保全・SDGs |
| 地域医療・福祉 | 分散型エネルギーシステム |
| 地域交通 | 地球温暖化対策 |
| 集落機能の確保 | 廃棄物・リサイクル対策 |
| その他 | その他 |
| 5.防災減災・危機管理 | 6.観光振興・交流 |
| 建築物耐震化・長寿命化 | <input type="checkbox"/> DMOとの連携 |
| 地区防災計画 | <input type="checkbox"/> インバウンド対応 |
| BCP | <input type="checkbox"/> 民泊・農泊 |
| 避難所運営 | <input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進 |
| 感染症対策 | その他 |
| その他 | |
| 7.関係人口の創出・拡大 | 8.移住・定住促進 |
| <input type="checkbox"/> 滞在・活動の場づくり | <input type="checkbox"/> 起業・事業承継等支援 |
| <input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進 | 空地・空家対策 |
| <input type="checkbox"/> 地域と関係人口の協働 | <input type="checkbox"/> 地域おこし協力隊の推進 |
| その他 | その他 |
| 9.少子化対策、子ども・子育て支援 | 10.地域づくり人材の育成・教育 |
| 結婚・出産・子育て支援 | <input type="checkbox"/> 人材研修 |
| 働き方改革 | <input type="checkbox"/> ふるさと教育 |
| 子どもの貧困対策 | <input type="checkbox"/> 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等) |
| その他 | その他 |
| 11.自治体経営イノベーション | 12.シティプロモーション・地域PR |
| 財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備) | <input type="checkbox"/> 地域ブランディング |
| 官民連携(PPP・PFI) | メディア活用策 |
| 自治体間連携 | 効果の把握・評価 |
| <input type="checkbox"/> 住民参加 | その他 |
| EBPMに基づく政策立案 | |
| その他 | |

関連ホームページ

| | |
|-------|---|
| 砂浜美術館 | https://sunabi.com/ |
| | |
| | |

連絡先

| | | | |
|---------|-------------------------------------|--|--|
| メールアドレス | yumi_nishimura [アットマーク] hotmail.com | | |
|---------|-------------------------------------|--|--|

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。